

S 新規遺伝子型ノロウイルスと

Hypercoolテクノロジー™

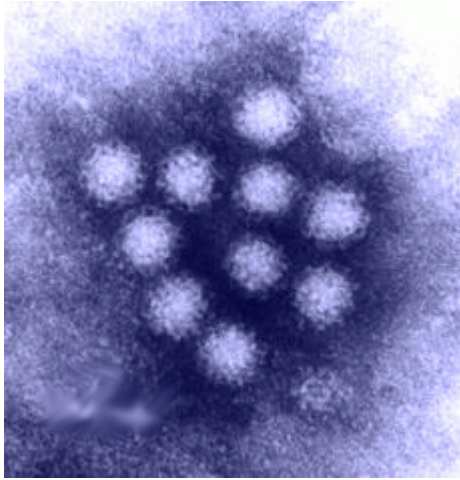


写真 <http://ja.wikipedia.org>

新規遺伝子型ノロウイルスGII.P17-GII.17は、2014/15冬季シーズンの1月以降に国内でも広域流行を引き起こしており、すでに中国や台湾などでも流行が確認されております。ノロウイルスGII.P17-GII.17が2015/16シーズンに大流行する可能性があります。

今回のノロウイルスは変異が早く、変異株のタイピングはPCRのみでは難しい条件があり、シーケンス解析によるタイピングが主流です。

弊社では、より厳しい制約がある条件下でのPCR検出に有効な技術であるHypercoolテクノロジー™によって、新規遺伝子型ノロウイルスを検出できるプライマー&プローブのデザインに成功しました。

このデザインは2015年までに公開されたGII.17の変異株と同じクラスターにあるすべての配列を検出するもの（従来のGII.17株は検出しません）ですが、新たな変異株の流行に備え随時追跡予定です。

この度のVer.1のプレデザインにご興味のある方は、ぜひ下記へお問い合わせください。

図1. Ver.1の検出対象の株

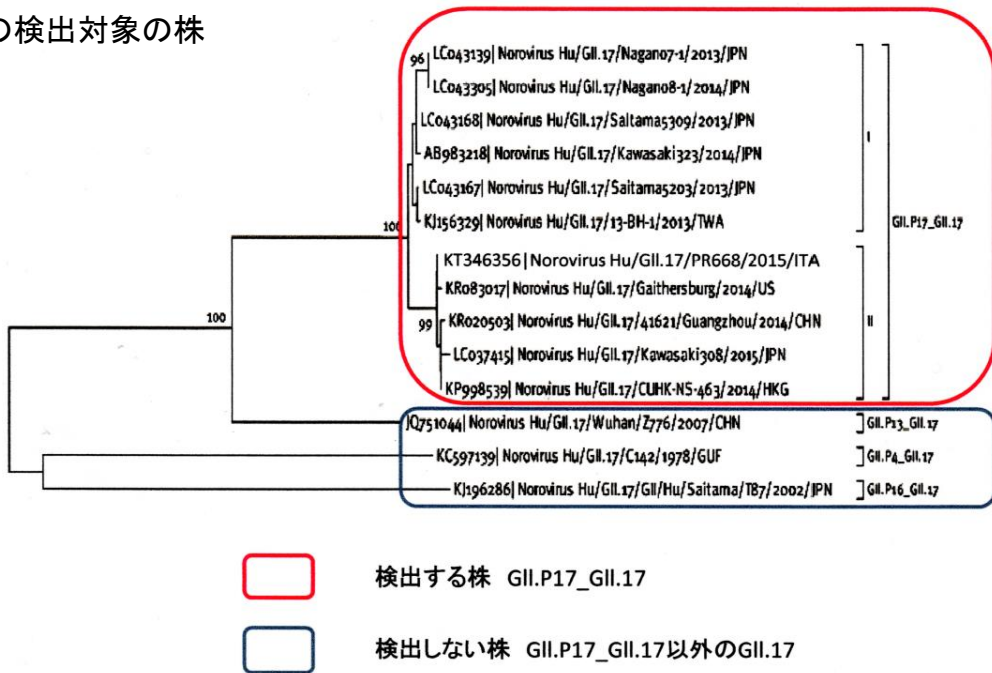


図2. Ver.1のPrimer&Probeデザイン

Forward Primer	TTC.....GTG	Tm値=62.75°C
Reverse Primer	CAT.....TTG	Tm値=63.38°C
Hydrolysis Probe	FAM-TTT.....TCT-TAMRA	元のTm値=67.71°C
		↓ Tm値=70.54°C

(Hypercoolテクノロジー™)

Hypercool Primer & Probe™合成サービスについて、詳しくは

[⇒ Hypercool Primer & Probe™合成サービス](#)

お問い合わせ

合成のご注文に関する詳細はこちらまで

oligo@ngri.co.jp

株式会社日本遺伝子研究所 合成事業部

TEL:022-388-9748 (合成事業部直通)

プレデザインに関する詳細はこちらまで

application@ngri.co.jp

株式会社日本遺伝子研究所 検査事業部 アプリグループ

TEL:022-388-9746 (アプリ直通)